

福島県の 地域ブランドマップ

福島県は、豊かな自然と伝統が息づく地域として、独自の魅力的な名物や特産品を生み出してきました。観光のお供に、大切な方へのお土産に、ぜひ参考にご覧ください。

白濁の硫黄泉に包まれる、癒しの山あい温泉郷!



磐梯の宝
太古の恵み会津山塩



■ 高湯温泉

■ 会津山塩

浪江町で愛されるソウルフード。
極太の中華麺が特徴。



■ なみえ焼そば
■ 大堀相馬焼

■ 伊達のはんぺ柿
■ 土湯温泉



■ 会津田島アスパラ

■ 南郷トマト

■ 奥会津金山赤カボチャ

■ 会津本郷焼



分野

- 食料品
- 工芸品
- 温泉

見て、食べて、学んで、持って帰って!

旅を彩る 地域ブランド

いっぱいあるんです 地域の宝

福島

掲載のものは全て
地域団体商標に登録されています!

地域団体商標制度は、地域ブランドを適切に保護することにより、信用力の維持による競争力の強化と地域経済の活性化を支援することを目的とした制度です。

特許庁
JAPAN PATENT OFFICE

地域団体商標の登録産品は、
全国で700件超え!!

「私の地元のあの産品は?」と気になったら
ぜひ特許庁ホームページでチェック!



記載内容は2025年7月末時点のものです

いくつか知っていますか？

気になるものありますか？

福島県の 地域ブランド一覧



会津田島アスパラ

会津高原で栽培されるアスパラはグリーン、ホワイト、パープルの三色。糖度が高くみずみずしくまろやかな旨みの特徴。



工芸品

会津本郷焼

東北最古の窯場といわれる会津本郷焼。現在ある13の窯元は陶器と磁器の個性豊かな作品を制作。



大堀相馬焼

350年の歴史をもち、「青ひび」というひび割れの地模様「走り駒」の筆模様、「二重焼」の冷めにくい構造が特徴。



飲食料品

会津みそ

300年の歴史をもち盆地の厳しい気候に育まれた赤色辛口の米麹味噌が特徴。最近ではまろやかな中辛口なども多い。



会津山塩

弘法大師により塩泉が導かれたと伝えられる。素材自体の風味がしっかり感じられると多くの料理人に支持されている。



伊達のあんぽ柿

伊達地区で受け継がれる伝統技術を用いて生産され、色鮮やかなオレンジ色、上品な甘さ、中が半生でトロリとしているのが特徴。



なみえ焼そば

極太中華麺、豚バラともやしをラードで炒め、濃厚ソースで仕上げた腹持ちの良い浪江町のソウルフード。



南郷トマト

全農場がJGAP団体認証を取得したブランドトマト。雪室予冷庫で鮮度保持をして出荷している。



奥会津金山赤カボチャ

濃いオレンジ色の皮と大きな「へそ」がかわいらしい、甘くてホクホクしたカボチャ。8～9月の期間限定販売。



温泉

高湯温泉

吾妻山中腹にある秘湯の温泉地。白濁の硫黄泉の温泉はすべて源泉かけ流しで、豊富な湯量と薬効の高さが自慢。



土湯温泉

磐梯朝日国立公園の中にもあり、国民健康保養温泉地としても指定された多種の泉質を有する温泉。



各製品に関する詳細は裏面のQRコードから！